

月刊「BE建築設備」原稿執筆要領

執筆に際しては、次の要領に従って記述していただきますようお願いいたします。

【仕上りを良くするための入稿データ作成時の注意点とお願い】

- 図・表・写真などの画像データは文章データと別にご用意ください。
 - ・ 写真の場合は、解像度の高い基データ（パワーポイントに集約いただくなど）を推奨いたします。
 - ・ 図・表は、制作側で見えにくい文字などを修正する必要があるため、画像化する前の状態の修正加筆可能なデータ（エクセル、パワーポイント、イラストレーターなど）を推奨いたします。
 - ・ 図表、写真とも著作権について問題無いものをご使用されますようお願いいたします。
- 本誌の記事原稿はモノクロ掲載のため、画像データは原則モノクロに変換したデータ入稿を推奨いたします。カラーデータは、編集・校正作業の際、モノクロデータに変換いたします。この場合、画質が落ちてしまい見えにくくなる可能性がありますので予めご了承ください。
- シミュレーション結果などをカラーコンターで表現したものをモノクロ化すると識別が困難となるので注意が必要です。
- レイアウトは原則当協会編集にお任せ頂いております。図・表・写真の大きさや、レイアウト指定がある場合は明記してください。
- 図・表・写真は大きさにもよりますが、合わせて10点以内に収めて頂くようお願い致します。

[共通]

- 1) 原稿は明瞭に、文体は簡潔な文章口語体とし、原則として「公用文の書き表し方の基準（文化庁 遍）」に準じ、漢字は常用漢字表に従い、仮名は平仮名（外来語は片仮名）で現代仮名遣いとします。
- 2) 述語、物質名、単位などは、原則として「学術用語集（文部科学省 遍）」、「J I S用語集（日本規格協会 遍）」などによります。
- 3) 原稿は、Microsoft Office Wordにてご作成いただきメール添付もしくはCDなどでお送りください。1頁あたり22字×80行（約1,760字）が基本フォーマットになります。別紙原稿執筆依頼書の文字数をご参照ください。文字数には、図・写真・表を含みます。（見本も併せてご参照願います。）
- 4) 原稿1頁目には、「題目」「執筆者氏名」「勤務先、所属、役職名」を明記してください。本文の項目の分け方は、原則として下記の通りとします。
 - <例> 1. はじめに
 - 2. 大項目
 - 2-1 中項目（大別の必要な文章の場合に使用）
 - 1) 小項目（通常の場合の項も区分けで使用）
 - (1) 細項目
 - ①
 - n. おわりに
- 5) 図・表・写真は文章データと別にご用意いただき、それぞれの挿入希望箇所を、用紙右欄外に番号で明記してください。また、大きさの指定がある場合も明記してください。なお、図・写真の番号と説明文は、図・写真の下部に「図-1 ○○○○○○」と、また表は上部に明記してください。なお、図表、写真とも著作権について問題無いものをご使用されますようお願いいたします。
- 6) 写真はモノクロデータ入稿を推奨いたします。カラーデータは、編集・校正作業の際、モノクロデータに変換いたします。この場合、画質が落ちてしまい見えにくくなる可能性があります。また、PDFデータは解像度が低いため、解像度の高い基データ（パワーポイントに集約いただくなど）・イラストレーターデータを推奨いたします。
- 7) 図はトレースの必要のない鮮明なものを添付し、説明主旨以外の記載は簡略化した見易い物としてください。
- 8) 参考文献の引用は、該当箇所の右肩に小文字で「¹⁾ ²⁾ -----ⁿ⁾」と記入し、本文末尾に参考文献として番号をつけ、一括記載してください。なお、参考文献の中で、文章や図表などをそのまま引用する場合は、著者および発行元の了解を得てください。

<記載方法>

雑誌の場合 番号 著者名：題目、誌名、巻、号、発行年月、頁

書籍の場合 番号 著者名：題目、署名、発行所名、発行年月、頁

<例> 中原信生：「放送会館の特質を最大限に考慮した空調設備」、「BE建築設備」、第15巻、第1号、1964年、1月、p45

[新建築・新設備欄]

「新建築・新設備欄」は、最近完成した創造的で特徴を有する建築作品の主旨、および建築設備の設計、施工における技術的特徴や新規性の概要を紹介するものです。下記項目について簡潔明瞭にお纏めください。

1) 章節項目

建築と設備の概要表とそれぞれの計画・設計上の特徴、および関連図、表、写真で構成してください。

①前文（建物の計画、設計についての主旨概要）

②建築概要表

・名称	・述べ床面積
・所在地	・構造・階数
・建築主	・主用途
・設計・監理	・施工会社（建築と各設備施工会社）
・用途地域	・工期
・敷地面積	・各工事費用（各工事区分ごとの工事費、または%）
・建築面積	・その他（必要な項目は追加してください）

③建築計画上の特徴 建物の特徴や、計画・設計において特に留意したことなど。

④設備概要表

- ・電気：受変電システム、契約電力(kW)、変圧器容量(kVA)、非常用発電機容量(kVA)、照明・コンセント負荷容量(kVA)、動力負荷容量(kW)など
- ・空調：熱源システム、熱源容量(kW)、空調方式、換気方式、排煙方式など
- ・給排水衛生：給排水システム、受水槽容量、高架水槽容量、貯湯槽容量、衛生器具、消火設備、各種処理設備、配管材料など
- ・BEMS：自動制御方式、BEMS など
- ・防災・防犯：防災システム（電気設備に含めても可）、セキュリティシステムなど
- ・昇降機：搬送、昇降設備
- ・その他：建物の用途による特殊設備（舞台設備、AV設備、大型映像設備など）

⑤設備計画上の特徴 建築計画との関係、採用されたシステムの特徴、省エネ・環境対応など、計画・設計において特に留意したこと、および評価など

⑥施工上の特徴 特に留意したことなど

2) 図面および写真

- ・図面は、建築の断面図、主要階平面図、設備システムの特徴を表す系統図など、
- ・トレースの必要のないもので、なるべく簡略化したものを添付してください。
また、**図はすべてWordに変換したもの**をご用意ください。
- ・写真は、建築および設備の特徴を表すものを添付してください。
- ・図表、写真とも著作権について問題無いものをご使用されますようお願いいたします。
- ・図・表・写真は大きさにもよりますが、合わせて10点以内に収めて頂くようお願い致します。

[その他]

- 1) 受領した原稿について、簡易査読後に加筆訂正をお願いする場合がありますのでご了承ください。
- 2) 原稿料について、協会規定に基づき原稿料をお支払いいたします。ご執筆者が複数の場合は代表者1名をお知らせください。なお、お支払い時期は、掲載紙発行後三ヶ月頃となります。
- 3) 原稿送付先は、協会事務局までお願い致します。
一般社団法人建築設備総合協会 事務局 金子 輝
〒108-0014 東京都港区芝5丁目26番20号 建築会館
TEL：03-5445-4267 / FAX：03-5445-4272 / E-mail：publish@abee.or.jp
※協会職員が在宅勤務の場合がありますのでお問い合わせはメールにてお願い致します。
- 4) 校正作業、ゲラ確認、発送業務については日本印刷株式会社よりご連絡させていただきます。